



きらり☆立花小学校

文責 校長 高木淑文



ゴールデンウィーク、有意義な時間を過ごされたでしょうか。行楽地に出かけた話や社会体育の試合で頑張った話、家族でのんびり過ごした話などを子どもたちから聞くことができました。それぞれにエネルギーチャージができたでしょうから、これからの“いい顔・いい声・いい行動”を期待したいと思います。

授業参観・育友会総会への参加 ありがとうございます！

2日(木)に行いました授業参観、育友会総会、学年懇談会には、多くの保護者の方々にご参加いただきました。お仕事等の都合をつけてご来校くださり、ありがとうございました。

授業参観では、子どもたちの元気な様子をご覧いただけたものと思っています。子どもたちは緊張しながらも、保護者の皆さんの視線に答えようと張り切っているようでした。親子一緒になって活動したり考えたりする授業もあり、にこやかな表情もたくさん見ることができました。

多くの参観者で教室も廊下もいっぱいなのなか、事前をお願いしていました参観マナーを守っていただいております、ありがたく思いました。ご理解とご協力に感謝いたします。(^^)!



4年2組：算数



5年2組：国語



6年3組：国語

育友会総会では、昨年度の業務、決算報告とともに、今年度の役員や行事計画、予算などについて審議され、承認をいただきました。副島会長を中心として“常に楽しむ気持ちを忘れずに”有意義な育友会活動ができますようご協力をお願いいたします。

学年懇談会においては、それぞれの学年・学級の様子や指導の重点、学校行事などについての話があったと思います。子どもたちのよりよい成長のために、保護者の皆さんと連携を図りながら指導や支援に当たりたいと思っている担任ばかりです。これから先、担任と積極的にコミュニケーションを図っていただければ幸いです。些細なことでもどうぞ気軽にご相談やご連絡ください。

次回授業参観は、6月下旬に予定しています。



育友会総会

気持ちのよいあいさつ

授業参観時に、多くの保護者の方々から、「こんにちは」「お世話になっています」「お疲れ様です」など温かいお声掛けや、会釈のあいさつを受けました。気持ちよく、ありがたく感じましたし、親近感が湧きました。保護者の皆さんが、日頃から、勤務先やお出かけ先、近所であいさつを大切にされていることを感じました。気持ちのよいあいさつ、いいな、大切だな、と改めて思いました。

あいさつは、“社会の常識”ともいえますが、それ以上に“相手を大切に思う(尊敬や親愛)気持ちを表す”“距離感を縮める”“コミュニケーションの第一歩”などの意味が大きいと思っています。

その「あいさつ」を立花小の子どもたちにも大切にしてほしい！と強く思っています。特に、朝、明るい声のあいさつが学校や学校周辺に響くといいなとずっと思っています。自分+みんながハッピーになるあいさつを、気持ちよく交わせる立花小の子が育つよう指導を続けていきますので、おうちでも保護者様のよい経験談をお伝えいただければ…。

